

【お知らせ】

2024年5月23日

秋田市での配電用地上機器へのラッピング施工について  
— 秋田県内ではじめて —

秋田市（穂積志市長）と東北電力ネットワーク株式会社秋田電力センター（所長 小野嘉昭）、東北送配電サービス株式会社（社長 伊東裕彦）は、2024年5月22日、共同で秋田駅近郊の「配電用地上機器」3基に、「秋田竿燈まつり」をPRするラッピングを施工しました。

同機器へのラッピング施工は、秋田県内では初の事例となります。

また、今回施工したラッピングは、従来の「直貼型」とは異なり、表面がフラットでよりきれいな仕上がりとなる「パネル型」を採用しており、実証試験も兼ねて設置したものです。今後、秋田市からご協力をいただきながら、東北地域の厳しい自然環境での耐環境性や視認性の評価を行い、最適な施工方法を検討してまいります。

今後、東北電力ネットワーク株式会社と東北送配電サービス株式会社は、東北・新潟の各地の夏祭り等のPRに、配電用地上機器へのラッピングをご利用いただくよう、関係自治体や団体等に対して提案活動を推進してまいります。

記

1. 名称

「配電用地上機器 ＊ラッピング」

※無電柱化に伴い電柱上に設置していた変圧器や開閉器を納めた地上電気設備

2. 竣工日

2024年5月22日（水）

3. 設置場所

秋田市中通七丁目および中通二丁目（別紙参照）

4. 特徴

- ・配電用地上機器は駅前や繁華街など人の往来が多い場所に設置されており、効果的なPRが可能です。
- ・ラッピングにより、配電用地上機器への落書きや張り紙等のいたずらが大幅に減少し、軽犯罪抑止や街の景観向上に繋がります。
- ・「パネル型」は表面がフラットで凸凹がなくきれいな仕上がりになります。また、撤去時の再塗装が不要になるなどのメリットがあります。

以上

【お問い合わせ先】

東北送配電サービス株式会社 電柱広告部

Tel022-261-5331

《写真》



《設置場所》

